

第 1 回手良地域協議会会議

開催日	平成26年 5月29日(木)					
開催時間	開会	午後6時30分	閉会	午後7時45分		
開催場所	手良公民館 講堂					
	番号	委員名	出・欠	番号	委員名	出・欠
委員の出欠 出席14名 欠席4名	1	笠井正人	出	10	登内美穂	出
	2	向山勝	出	11	城倉直彦	出
	3	有賀修司	出	12	蟹澤哲男	出
	4	向山幸仁	出	13	伊藤久子	出
	5	有賀孝男	出	14	有賀徹	欠
	6	伊藤光	出	15	向山慶一	欠
	7	蟹澤庄次	出	16	登内哲彦	欠
	8	宮原史明	欠	17	神林 焔	出
	9	向山清幸	出	18	高橋 忠	出
署名委員	笠井正人			向山勝		
条例第10条の規定により出席した者	なし					
市側の出席者	総務部部長 篠田 貞行					
出席した事務局職員	手良支所長 柴田 妙子 手良支所職員 登内 美和子					
協議事項	協議事項 (1) 地域協議会の役割について (2) 手良公民館建設について (3) その他					
配布資料	1 次第 2 名簿 3 伊那市地域自治区条例の概要 4 手良地域協議会運営要綱 5 地域協議会の機能と役割 6 手良地域協議会で協議又は意見が出た事項 7 地域自治区のあり方の検討について 8 伊那市地域自治区制度審議会条例 9 公民館建設委員会の経緯 11 新手良公民館施設 案 10 手良公民館・市役所手良支所周辺地図					

【概要】

- 1 開会 支所長の進行により開会
- 2 委嘱書交付 篠田貞行総務部長より、代表者で1番席の笠井正人委員に委嘱書を交付、他の委員へは自席へ配布し、確認してもらう。
- 3 あいさつ (篠田貞行 総務部長)

地域協議会は平成18年10月に設置をし、地域の声を聴きながら特色ある地域づくりを進めていく組織であり、旧伊那地区の7地区全部に設置されて今日に至っている。本日お集まりの皆様は第5期目の委員となる。どうか地域課題の解決に向けて一層のお力添えをお願いしたい。

手良地区は公民館建設事業が今年度から始まる。関係する予算を6月の定例議会に上程をした。議会で議決となれば直ちに事業に着手し平成28年度中の完成を予定している。又、さまざまな面で皆様にご迷惑をお掛けする部分があるかと思うが、どうか事業の進捗に絶大なるご協力をお願いしたい。
- 4 委員、職員自己紹介 (委員の自己紹介)
(職員の自己紹介)

——美篤地区協議会へ出席のため、総務部長退席——

- 5 正副会長の選任について
前回に倣い、会長に区長会長の有賀修司委員、副会長に活性化促進会議会長の有賀孝男委員が選任された。
(正副会長あいさつ)
- 6 会議録署名人の指定について
会長から、笠井正人委員と向山勝委員が指名された。
- 7 協議事項(会長議長)
 - (1) 地域協議会の役割について
以下の項目につき、事務局より一括説明
ア 伊那市地域自治区条例の概要について
イ 地域協議会運営要綱について
ウ 地域協議会の機能と役割について
エ 地域自治区のあり方の検討について
 - (2) 手良公民館建設について
公民館建設委員会事務局 神林菰委員より説明
 - (3) その他

(質疑・応答)

委員：今、手良地区の課題は公民館の他にどんな事があるか。全体でどんなことが課題になっているのか分からない。

会長：今は市単の要求を出した時点で、実際にはまだ具体的な問題は出ていない。

委員：前々から課題になっている手良グランド横の団地の下水道工事はまだか。

会長：当初は野底と一緒にするという事で進んでいたが、野底の方で下水道を通すのが反対という事になった。そして野底で反対になると今度は手良だけで通す訳にはいかないという事で、今の所話は無い。

副会長：これは個人的な考えだが、団地の下水を手良の浄化槽へもってくるという方法もあると思う。いずれにしても合併浄化槽のままずっといくという訳ではないから、いずれは下水道に繋げなければならない。だからその辺を協議会で検討して申請する方法もあると思う。

委員：農免道路の細かい事なのだが、最近、農免道路を歩いて手良に来る人達が非常に多いようだけれど、手良の支所へ来る場合に農免道路のどこから入れば支所に行けるのかが分からないらしい。そこを少し考えなければいけない点かと思う。

それと農免道路の信号機の件で平成24年4月26日の地域協議会の議事録に「その信号機は年内には出来る予定」だと載っているが、あの信号機もできるだけ早く作ってもらいたい。

会長：それも市役所に話はしたが、あの交差点はまだそのつもりはなく一応作れるように柱は設置しておくが、まだそれだけの交通量など警察によると信号を付けるだけの必要はないという事らしい。それと水銀灯か何かの電球もそこに付いていて、それも点灯してくれないかと要求をしたが、今のところ中部電力とも契約していないし配線もしていないという事でまだのようだ。今の意見で支所への道の行き方が分からないという問題が提議されたが、これについての意見は。

委員：道案内みたいなものを作るべき。そういうものが必要だと思う。

委員：伊那市全体が少ないのでは。手良ばかりではなく。三日町(箕輪)の小学校の所には「避難所」の看板がいっぱい出ている。手良や伊那市にはそんな所は無いような気がする。あってもだいたいみんな小さな看板で見えない。

委員：やはり信号を1つ作ってもらいたい。

委員：この信号機の話はどこからの情報か。

委員：これはこの会議の議事録から。平成24年の4月26日の第1回手良地域協議会の議事録の最後に、「委員」となっているのは多分安協の会長だと思うが「安協前会長からの申し送りで、警察署長に手良坂の信号機設置と総合グランドへ渡る横断歩道の要望を出している。横断歩道は検討が必要と言われているが、信号機は年内にできる可能性が高い。」そうある。お陰様で横断歩道は出来た。

委員：手良坂を下って野底で棚沢川を渡る伊那北保育園の東側の橋、あれは今何か話題になっているのか。区長会で何か希望を出すとか。

会長：区長会ではその事については何も話していない。

- 委員：あの橋の事はその度聞くが、どうもこの会では申請していない気がする。車が危ないから広くしてほしいという話は前からある。
- 会長：あの橋の話は多分各区から出てこないと思う。もしこの場でそういう事が必要だという事であれば申請をするが。
- 委員：あの橋はずっと昔から言われているから、やはりこういう会で正式に申請して少しでも話を進められるようにした方がいいと思う。
- 会長：では、看板の問題と野底の橋を申し込むという事で。
- 委員：橋の事と橋から少し上の道の狭い部分の拡張も。そこは車がいつも落ちていて衝突もよくある。
- 副会長：その部分は去年申請をして30メートルのグレーチングをした所だが、100メートルで申請をするべきだった。でも申請したらすぐに対応してくれた。手良だけでなく野底の区長さんの名前も借りたが。
- 会長：ではグレーチングについては延長を要求。それから橋の問題はどうするのか。
- 委員：それも申請で。
- 会長：あと看板。これは後でどこの道路に必要なか区長会で検討してから要求をしたい。
- 委員：それは手良地域協議会から要求するという事でよろしいか。
- 会長：そうです。その為の協議会なので。これで何にも要求しないのではこの会をする意味がない。

8 その他 なし

9 閉会 副会長により閉会